



2017年12月12日午後、海事研究協議会の第四回理事会が招集され、追加の会員登録申請者が正式会員として承認されました。現在会員登録者数はおよそ80名強となりました。

当日は、引き続き「課題の具体的設定」について意見交換がおこなわれましたが確定に至らず、「海事社会に着目した課題」は篠原理事に、「海技実務に着目した課題」は津金理事に、そして、「港湾の将来に着目した課題」は森理事に主査をお願いすることを決め、各主査には取り上げるテーマ、課題の題目、協議計画、とりまとめとして目指す方向性等を12月末までに事務局に提出していただくことになりました。

なお、課題研究グループのメンバー構成については、課題の決定とともに年明けの1月末か2月初めに開催予定の第五回理事会で決定される予定です。